

(案)

Press Release

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和4年3月4日
道路局高速道路課

高速道路の暫定2車線区間の4車線化について

高速道路の暫定2車線区間については、令和元年9月に課題の大きい区間を優先整備区間(約880km)として選定し、令和2年3月より順次事業化しております。

昨年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保のため高速道路等の整備が示されていることから、財政投融資を活用し、4車線化を実施することとしました。

今般、来年度に新たに着手する4車線化の候補箇所として、昨今の災害をはじめ、渋滞、事故発生箇所などを総合的に勘案し、計7箇所約43キロメートルを選定しましたので、お知らせします。

今後、予算成立後の事業許可に向けて、必要な手続きを行ってまいります。

なお、残る優先整備区間についても、財源の確保状況等を踏まえ、順次整備を進めます。

<問い合わせ先>

道路局 高速道路課 企画専門官 依田 (内線: 38313)

企画専門官 金森 (内線: 38314)

代表: 03-5253-8111 直通: 03-5253-8500 FAX: 03-5253-1619

4車線化候補箇所

事業区間名		延長	事業費	都道府県
道東自動車道	トマムIC～ ^{とかちみず} 十勝清水IC	約 5.9km	280 億円	北海道
常磐自動車道	^{ひろの} 広野IC～ ^{ならは} ならは SIC	約 5.6km	310 億円	福島県
東海北陸自動車道	^{ふくみつ} 福光IC～ ^{なんと} 南砺SIC	約 4.6km	80 億円	富山県
舞鶴若狭自動車道	^{おばまし} 小浜西IC～ ^{おばま} 小浜IC	約 7.6km	610 億円	福井県
米子自動車道	^{みぞくち} 溝口IC～ ^{よなご} 米子IC	約 4.8km	170 億円	鳥取県
浜田自動車道	^{おおあさ} 大朝IC～ ^{あさひ} 旭 IC	約 11.2km	750 億円	島根県 広島県
東九州自動車道	^{つくみ} 津久見IC～ ^{さいき} 佐伯IC	約 3.3km	370 億円	大分県
合計		約 43km	2,570 億円	

4車線化候補箇所

優先整備区間
(約880km)

稚内

■高規格幹線道路(約14,000km)の整備状況(R4.4.1時点)

	供用区間(約12,000km)		対面通行区間	
	有料区間	無料区間	事業中	未事業化
対面通行区間	約9,500km	約2,500km	約1,800km (20%)	約1,600km
有料区間	約9,500km	約2,500km	約400km	約1,400km
無料区間	約2,500km	約9,500km	—	約1,600km

4車線化候補箇所

※延長は整備予定延長

道東道
(トマム～十勝清水)
延長 5.9km

米子道
(溝口～米子)
延長 4.8km

舞鶴若狭道
(小浜西～小浜)
延長 7.6km

東海北陸道
(福光～南砺SIC)
延長 4.6km

浜田道
(大朝～旭)
延長 11.2km

常磐自動車道
(広野～ならばSIC)
延長 5.6km

東九州道
(津久見～佐伯)
延長 3.3km

※公社延長を除く

凡例

伊田中